

(6) 設 備 投 資

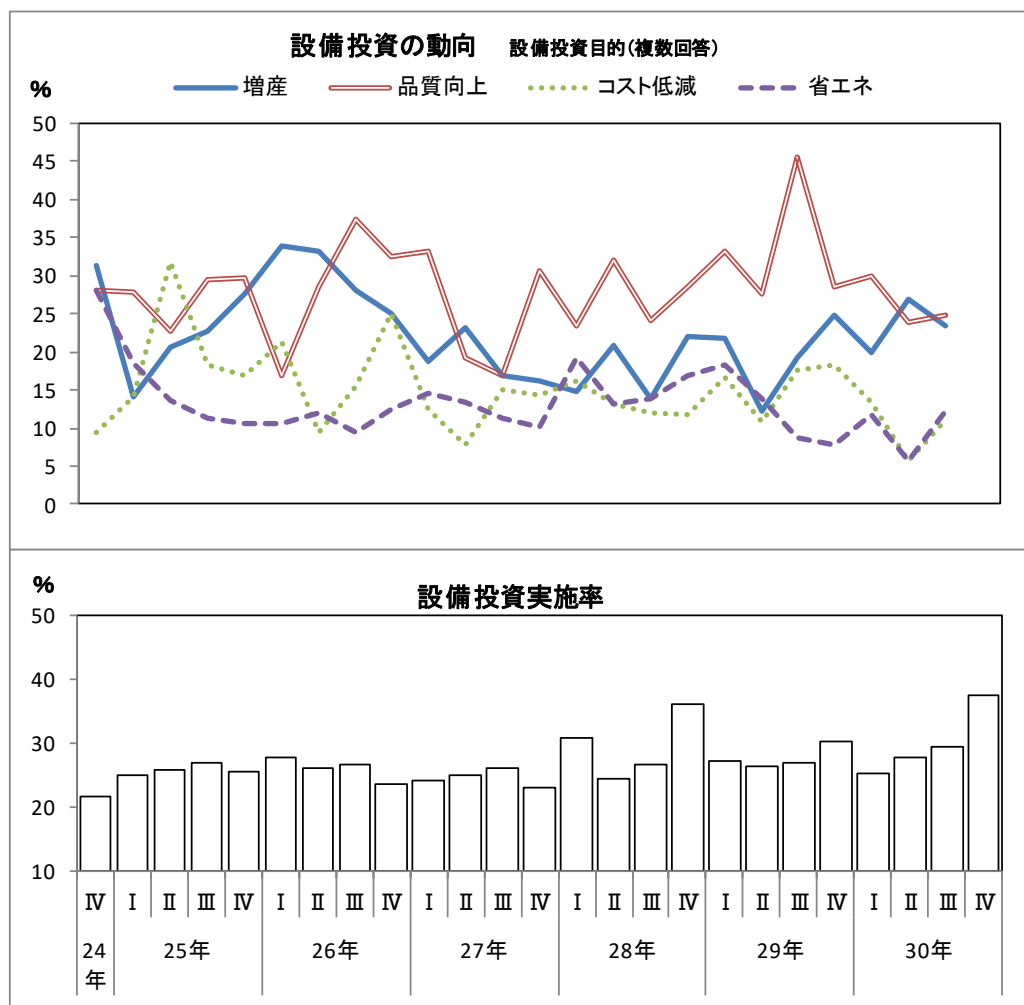
設備投資実施率については29.3%となり、前回調査より1.5ポイント上昇している。業種別で高い実施率となったのは、「プラスチック製品」・「機械・機器」で、目的別では「品質向上」が24.7%でトップ、次いで「増産」が23.3%、「省エネ」が12.3%、「コスト低減」が11.0%の順となっている。

来期の設備投資計画率（30年10-12月期の設備投資計画）については37.3%となり、前回調査の42.4%から5.1ポイント下降している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業が12.6%、「下降」したとする企業が20.1%で、D Iについては▲7.5となり、前回調査の▲9.0から1.5ポイント上昇している。

【図表 13、14】

【図表 13】



【図表 14】

	設備投資			設備操業率 前期比		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI
食 料 品	26.7	73.3	▲ 46.6	7.7	30.8	▲ 23.1
織 維	11.5	88.5	▲ 77.0	16.7	16.7	0.0
木 材	8.3	91.7	▲ 83.4	9.1	18.2	▲ 9.1
紙・加工品	11.8	88.2	▲ 76.4	5.9	17.6	▲ 11.7
窯業・土石	20.0	80.0	▲ 60.0	5.7	34.3	▲ 28.6
金 属	23.1	76.9	▲ 53.8	20.0	16.0	4.0
機械・機器	48.5	51.5	▲ 3.0	16.1	12.5	3.6
プラスチック	53.3	46.7	6.6	23.1	0.0	23.1
合 計	29.3	70.7	▲ 41.4	12.6	20.1	▲ 7.5